

南相馬市青少年育成市民会議 鹿島地区推進協議会だより

令和6年3月15日発行
南相馬市青少年育成市民会議
(鹿島区役所市民総合サービス課内)
TEL 0244-46-2113
FAX 0244-46-3830



「南相馬市青少年育成市民会議」では、南相馬市の未来を担う青少年を地域で守り育てることを目的とした、地域に根差した地域住民による活動を行っております。

令和5年度も「鹿島地区推進協議会」の皆様をはじめ多くの鹿島区の皆様のご協力のもとに活動を行いました。

▲鹿島駅での啓発活動の様子

南相馬市青少年育成市民会議 ご協賛について

鹿島地区推進協議会の活動は南相馬市青少年育成市民会議の補助金のもとに活動しております。南相馬市青少年育成市民会議では青少年がそれぞれの目標に向かい、自覚を持って力強く歩みだせるよう、家庭・学校・地域・関係機関・諸団体の連携を深め、社会全体で青少年を支援していくため、多くの事業所の協賛により活動を推進しております。

◎令和5年度の鹿島区内の協賛事業所は下記のとおりです。

- ・(株)グレイス福島
- ・後藤建設工業(株)
- ・(有)齋藤商店
- ・相双五城信用組合鹿島支店
- ・(医)田村内科医院
- ・東北サッシ工業(株)
- ・ふくしま未来農協相馬地区本部
- ・(株)友伸エンジニアリング

※南相馬市の協賛事業所及び本市民会議の趣旨にご理解、ご賛同いただき、ご協力いただける場合にはQRコードで確認できます。



7月 社会を 明るくする運動

7月4日、鹿島駅前において『社会を明るくする運動』啓発活動を行いました。

JR鹿島駅で鹿島地区保護司会のメンバーを中心に、9人の皆さんと電車通学の高校生を対象にあいさつ運動と『社会を明るくする運動』の啓発用品の配付を行いました。

社会を

明るくする運動とは？

『社会を明るくする運動』はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力をあわせ、犯罪のない地域社会を築こうとする、全国的な運動です。

8月 青少年健全育成 標語募集

鹿島区の小・中学生に地域のつながりや絆について考えてもらうことを目的とした「青少年健全育成標語」の募集を行いました。

今年、「SNS」や「インターネット」の「マナー」をテーマに募集を行い、166人の児童・生徒からの応募がありました。公正な審査の結果、10人の作品が最優秀賞や優秀賞に選ばれました。(入賞作品は次ページに掲載)

9月 鹿島地区推進協議会 総会

9月1日にかしま交流センター大ホールにて「鹿島地区推進協議会総会」を開催し、令和4年度の事業・収支報告と令和5年度の事業・予算についての決議が行われました。

11月
標語表彰式・
花いっぱい運動

11月26日、かしま交流センター大ホールにおいて、『青少年健全育成標語』の受賞者の表彰式を行いました。表彰式では受賞者に対し、鹿島地区推進協議会の草野禎夫会長より表彰状が授与されました。

表彰式終了後には、受賞者の皆さんと保護者の方々、鹿島地区推進協議会員の総勢68人で、鹿島区西町市道沿い

の花壇にパンジー、ビオラの苗（合計700株）の植栽を行いました。

この植栽活動は明るい社会環境づくりの推進と、市道沿いの花壇に花の苗を植えることにより、鹿島区の環境美化とおもてなしの心を培うことを目的に行われたものです。

また、花植えの前週の11月19日には鹿島地区推進協議会員約30人にご協力をいただき、事前の花壇整備と植栽準備を行いました。

令和5年度「青少年健全育成標語」入賞作品

テーマ『「SNS」や「インターネット」のマナー』

最優秀賞

『スマホより 家族の会話 楽しもう』
鹿島小学校 6年 鎌田 衣旺絆

『気をつけて あぶないメール すぐ見ない』
上真野小学校 6年 青田 連介

優秀賞

『大切だ ネットのマナー 人のため』
鹿島小学校 4年 森 陽咲

『そのことば かきこむ前に 一呼吸』
上真野小学校 3年 安部 結登

『気をつけて だまされないで そのじょうほう』
八沢小学校 4年 鈴木 陽登

『手をださず 何かあったら 相談を』
八沢小学校 5年 青田 雪愛

『気をつけて スマホ片手に 裏の顔』
鹿島中学校 2年 井上 莉子

『その写真 のせてもいいの 確認してね』
鹿島中学校 3年 原 苙々花

『ニセモノの ワナに 気をつけよう』
相馬支援学校 2年 I・R (氏名：非公表)

『悪口は 人の心に 穴あける』
相馬支援学校 3年 武藤 隼人



▲ 表彰式後の写真撮影



植栽にご協力していただいた方々